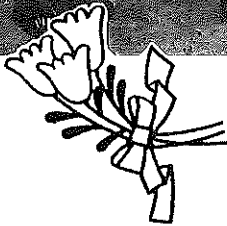


福祉のかけ橋

平成12年3月 第21号



こども達と 歳末見舞品贈呈



地域福祉活動の取り組みを

井波町南山見地区社会福祉協議会

広報部会長 武田清信

最近の福祉についての関心事は、四月に発足した介護保険制度に集中しているようです。この制度は、行政による措置制度から新しい選択の時代に移行する制度で是非成功させたものです。

先日町社協の役員視察研修で、滋賀県今津町社会福祉協議会を尋ねましたが、介護保険制度の実施策のひとつとして「有償ボランティア」での対応も考えているとの事。井波町では、ボランティアは奉仕と考えている方が多いと思いますが、永い将来を考えますと現実的な対応も考えてゆくべきではないでしょうか。

今後いろんな場面での取り組みが具体化されると思いますが、地域住民の協力がなによりも必要です。高齢化時代を迎えて、これまでに以上に地域福祉活動が必要になり最善を期したいものです。



「福祉のまちづくりトップセミナー」

に出席して(報告)

会長 高嶋 清典

去る三月六日富山市北日本新聞社二階ホールで、県下の市町村社協・地区社協役員約二百名が集まり、県社協主催で「福祉のまちづくりトップセミナー」が開催され、立教大学教授高橋紘士氏の講演に先立ち、予め私が指名を受けていた「地区社協活動実践報告」を行いました。

その発表内容は

- ① はじめに(南山見地区の概況)
- ② 福祉活動事業

③ これまでの

- 主な地域福祉活動事業
- ア ケース検討会の開催
- イ ミニ託老
- ウ 八乙女福

社カレッジ

- エ ボランティアもう一人運動
- オ 交通安全運動に協力
- カ 広報「福祉のかけ橋」発行
- キ 在宅介護者リフレッシュ事業
- ク 先進地福祉事業視察研修
- ケ その他福祉活動

④ 地域福祉の課題と今後の展望(要旨)

当地区は高齢化率が年々高くなつてきており、住民のニーズに対し高齢者を中心とした福祉事業の展開が必要となっている。

毎月町内の公民館で開催しているミニ託老所も、更に充実していきたい。そのお世話方のリーダー研修費の財源確保も図りたい。

四月から介護保険制度が始まるので、在宅介護者の健康保持の手助けにもっと力を入れたい……。

あと質疑応答にはいり、特にミニ託老所や介護者リフレッシュ事業に質問が集中し、末端現場に対応しておられる出席者の真剣な関心がうかがわれました。

在宅介護者

リフレッシュ研修 実施

三月五日、木彫りの里創遊館に於いて、家庭で寝たきりの方や痴呆性の老人などの在宅介護に当たっておられる方々をお招きし、日頃の悩みや体験を話し合うとともに、介護の技術や最新の機器・支援サービス等について学習し、あわせて日頃の疲れをいやして頂き、介護者の健康保持を図るための研修を行いました。

学習一 訪問介護

ステーションについて

講師 井波町訪問介護ステーション

所長 藤井 公香氏

学習二 訪問入浴サービス

ビデオ上映

北陸メデイカルサービス(株)提供

学習の後、皆でくつろぎながら日頃の悩みや体験を話し合うと共に講師の方からいろいろの方策等もお聞きし、また、新しく発足する介護制度の最新情報、留意事項などを説明していただき、とても有意義な会合となりました。

(事務局)

敬老の集い

青葉グループ

武田十四子



九月二十三日秋分の佳き日に、南山見合同ミニ託老所「敬老の集い」が地区社協や婦人会の協力で開催されました。

八〇歳以上九一名中四五名の方が元気なお顔を見せて下さり、敬老会も近くだから来やすいという声もありました。

福光町の藤野千秋師の法話をお聞きし、食改の赤飯弁当で会食、今回初めて和室でくつろいで頂くことが出来ました。

午後は余興で、民謡・大正琴・手品・三味線など、地区の有志の方がボランティアでかけつけて下さり、感謝しております。

隣近所声かけ合い、地区公民館に集まるこのような機会が今後とも続くことを願いつつ、お年寄りの方に疲れが出なかつたらうかと案じながら……。

交通安全のマスコット作り

知る葉グループ 長田綾子



二月二十日(日)三世代交流の集いで、私達の「知る葉グループ」は、皆が無事家に「カエル」ことを願って、交通安全マスコット作りを習いました。子供さん達も沢山集まり、素直に根気よく真剣に習う姿が大変嬉しく思いました。四〇個のカエルも短時間で出来上がり、完成品にホットなものを感じ、子供たちとのふれあいに有意義なひとときでした。



一人暮らしの方等と会食交流会

双葉グループ

畠 和子

町の「やすらぎの家」が冬の間休みで、代わりに配食サービスとなっています。

南山見地区社協では一月と二月に一回づつ、一人暮らしと七五歳以上の二人暮らしの方々を地区公民館にお招きして、昼食を共にして語り合う機会を作っています。

二月十二日には、午前は皆で無事帰る(カエル)のマスコット作りをし、お昼は食改・ボランティア・地区社協などのご協力で持ち寄った色々な材料でシャブシャブ鍋を美味しく頂き、おながが一杯になったところで、アトラクションとして私達グループの踊りを見て頂きました。皆さんが歌に合わせて手拍子で応援して下さいました。その楽しそうな笑顔が忘れられず、またの機会をと、心の励みとなり、今後もより充実した交流会として続けたいものです。皆さん、いつまでもお元気でと念じています。

平成11年度 南山見地区社協事業経過

(H11.12.16以降)

年月日	実施事業	場所
11.12.16	「やすらぎの家」年忘れの集い(会長出席)	福祉センター
12.20	歳末施設見舞い(マーシ園・南山見保育所)	地区内
12.24	歳末見舞い(80歳以上高齢者・75歳以上一人暮らし)	〃
12.1. 1	広報「福祉のかけ橋」第20号発行	
1.17	第2回ミニ託老所世話方研修会(調理実習・会食交流会①)	公民館
1.20	配食サービス①(一人暮らし老人—担当民生委員)	地区内
2. 3	ボランティア部会(会食交流会打合わせ)	公民館
2. 7	井波町ボランティアの集い(会長出席)	福祉センター
2.12	会食交流会②(一人暮らし老人・高齢世帯)	公民館
2.17	配食サービス②(一人暮らし老人—担当民生委員)	地区内
2.20	三世代交流の集い(マスコット作り・お手玉作り)	公民館
3. 5	在宅介護者リフレッシュ研修会 (井波町訪問看護ステーション所長 藤井公香氏)	木彫りの里
3. 6	福祉のまちづくりトップセミナー (会長—活動実践報告 事務局長出席)	富山市
3.14	地区社協連絡協議会(事務局長出席)	福祉センター
3.15	役員会(規約の一部改正ほか)	公民館
3.21	花鉢贈呈(一人暮らし老人)	地区内
3.22~23	社協役員県外研修(今津町社協)	滋賀県
3.31	広報部会(「福祉のかけ橋」第21号発行について)	公民館
3.31	広報「福祉のかけ橋」第21号発行	

発行者	所在	発行	号数
南山見地区社協	富山県井波町川原崎 南山見公民館内	平成十二年三月	第二十一号

◎ 読んだら綴りましょう

編集後記
桜だよりの聞かれる春となりました。四月からの介護保険制度も、毎日のように報道されています。従来よりもサービスが低下しないよう望みます。(玉喜)

一人暮らしの方に 花鉢贈呈

